ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

ソフトウェア情報学部は、情報工学の専門的知識・技能を身につけ、自らの未来を切り拓く実践力を備えた人間の養成を目指して教育を行っています。そのため、本学部で学ぶ意欲があり、高等学校までの学習や経験を通じて基礎的知識を持ち、身近な問題に自ら取り組み、その成果を表現できる力を身に付けていることを重視します。入学者の受入れは、下記の方針に基づいて適正に行います。入学者の選抜は、高等学校又は中等教育学校を卒業した者に限らず、帰国生徒や社会人、編入学、留学生、多様な背景を持った者など、さまざまな個性、能力等を有する人々を受け入れることができるよう、入学者選抜区分に沿った多様な評価方法を用意して行います。

【 ソフトウェア情報学部が求める学生像 】 次の①～⑤のような学生を求めています

① 高等学校の教育課程を幅広く修得している人、または同等の学力を有していると認められる人
② 身近な問題について、知識や情報を基にして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる人
③ ソフトウェア情報学部で主体的に学ぶ意志がある人
④ 学んだ知識や経験を社会で活かしたいという意欲がある人
⑤ 地域における社会的活動、文化、スポーツ活動等に取り組む意欲がある人

【 入学志願者に求める学習の取組 】

・教科・科目の学習を通して、数学や情報を中心とした幅広い分野の基礎知識を身に付けてください。
・身近な問題について、必要な情報を集めた上で自ら論理的に考え、その結果を他者が理解できるよう工夫して説明する態度や習慣を身に付けてください。
・情報通信技術に関心を持ち、学んだ知識や得られた技能を地域や社会のために活用しようとする意欲を持ってください。

【 入学者選抜の基本方針 】

1.入学者選抜の種類と評価方法

（1）総合型選抜

評価方法：「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「面接（口頭試験含む）」「小論文」

本学部の教育課程に基づく学習を行うための意欲・関心・能力・適性等を評価するという観点から、上記の方法を用いて総合的に評価・選抜を行います。

入学者選抜区分：総合型選抜、社会人特別選抜、編入学選抜、留学生総合型選抜、特定地域内学部留学生総合型選抜、特定地域内学部社会人特別選抜、留学生編入学選抜、特定地域内学部留学生編入学選抜

（2）学校推薦型選抜

評価方法：「推薦書」「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「面接（口頭試験含む）」「小論文」

本学部の教育課程に基づく学習を行うための意欲・関心・能力・適性等を評価するという観点から、上記の方法を用いて総合的に評価・選抜を行います。

入学者選抜区分：公募・指定校学校推薦型選抜、留学生指定校学校推薦型選抜、特定地域内学部留学生指定校学校推薦型選抜

（3）一般選抜

評価方法：「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「学力検査」「面接（口頭試験含む）※留学生選抜のみ」

高等学校修了レベルの学習達成度に関して学力検査を中心に確かめるとともに、本学部の教育課程に基づく学習を行うための経験・意欲を加え、総合的に評価・選抜を行います。

留学生選抜では、さらに「日本語によるコミュニケーション能力」を評価します。

入学者選抜区分：一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、留学生一般選抜、特定地域内学部留学生一般選抜

2.評価方法の内容と評価要素

（1）調査書

該当する入学者選抜の種類：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」

評価要素：1）知識・技能【学生像①】
「各教科・科目等の学習の記録」「各教科の学習成績の状況」「学習成績概評」「出欠の記録」
2）思考力・判断力・表現力【学生像②】
「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「備考」
3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度【学生像③④⑤】
「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「備考」

※「備考」については「本学アドミッション・ポリシーに関連した学習成果」の記載を求めます。

※留学生選抜、社会人特別選抜及び編入学選抜では、調査書の代わりに成績証明書・卒業証明書などを用います。

（2）大学入学志望理由・自己推薦書

該当する入学者選抜の種類：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」

評価要素：記載された内容と本学部入学者受け入れの方針の整合性をもとにして、意欲と行動力に関する評価を行います。

（3）推薦書

該当する入学者選抜の種類：「学校推薦型選抜」

評価要素：これまでの学習に対する経験や取組状況に関する客観評価により、意欲と行動力に関する評価を行います。

（4）面接（口頭試験含む）

該当する入学者選抜の種類：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜※留学生選抜のみ」

評価要素：志望動機、入学後の学修計画、卒業後の進路等に関する質疑を通して、本学部で学修する意志と適性等を評価します。また、口頭試問により基礎的な学力と表現力等も確認します。

留学生選抜では、さらに「日本語によるコミュニケーション能力」を評価します。

（5）探究した課題の発表・質疑応答および要旨

該当する入学者選抜の種類：「総合型選抜（課題探究型）」のみ

評価要素：日本語の文章表現、資料の作成力を判断基準として、「思考力」「判断力」「表現力」「協働性」「主体性」「多様性」を評価します。

（6）小論文

該当する入学者選抜の種類：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」

評価要素：社会的課題に対する情報通信技術の活用に関して、筋道を立てて考え文章にまとめる能力を評価します。

（7）学力検査

該当する入学者選抜の種類：「一般選抜」

評価要素：一般選抜では、教科「数学、情報、外国語、国語、公民」によって、高等学校修了レベルの学習達成度と思考力・判断力・表現力を評価します。

大学入学共通テスト利用選抜では教科「数学、情報、外国語、理科、国語」によって、高等学校修了レベルの学習達成度と思考力・判断力・表現力を評価します。

【 入学者選抜の種類ごとの評価の比重 】

ソフトウェア情報学部が求める学生像や学習の取組に基づき、本学部のカリキュラムに基づく学習を進めていくために必要となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価するという観点から、下記の入学者選抜の種類ごとの評価比重に基づいて選抜します。

入学者選抜種類	学力の３要素		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
	（①）	（②）	（③④⑤）
総合型選抜	△	◎	◎
学校推薦型選抜	△	◎	○
一般選抜	◎	○	△

注1）　①～⑤はソフトウェア情報学部が求める学生像との対応を示しています。

注2）　重視する度合いが高い順に「◎」「○」「△」となります。

注3）　入学者選抜の種類ごとに、多様な入学者選抜区分を設けています。詳細は入学者選抜要項をご覧ください。